

来月の消費予報

年末への節約や物価高の意識はあるも、秋らしい意欲は高まり
11月の消費意欲指数は前月比・前年比とも緩やかに上昇

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※10月2-5日に調査(詳細はP5)

2023年11月の消費意欲指数は47.4点。前月比は+0.8ptとやや上昇、前年比では+1.6ptと上昇しました。

11月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+0.8 ポイント

+1.6 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別消費意向

【前月比】

【前年比】



UP

食品



飲料



UP

外食



UP

食品



UP

飲料



UP

外食



ファッション



UP

日用品



UP

旅行



UP

レジャー



UP

日用品



旅行



UP

レジャー



車・バイク



理美容



化粧品



インテリア



PCタブレット



理美容



化粧品



インテリア



PCタブレット



装飾品



書籍・エンタメ



家電・AV



スマホ・携帯



理美容



UP

化粧品



インテリア



PCタブレット



装飾品



UP

書籍・エンタメ



家電・AV



スマホ・携帯



装飾品



UP

書籍・エンタメ



家電・AV



スマホ・携帯

★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(11月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人により、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

11月のポイント

Point1 年末に向けた節約意識や物価高の影響はあるも、旅行や秋・冬服への意欲増

11月は、前月から消費意欲指数が微増することが多く、今年も前月比+0.8ptとやや上昇し、前年比でも+1.6ptと上昇しました。消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答(10月322件→11月363件)は増加し、ネガティブな回答(10月888件→11月867件)はやや減少しました。具体的にポジティブな回答では、「(旅行など)出費の予定・欲しいものがある(10月143件→11月170件)」「秋服・冬服がほしい(10月54件→11月74件)」が増加しています。ネガティブな回答では、「年末年始のために我慢(10月9件→11月54件)」が増加した一方、「物価高・値上がり・円安(10月173件→11月143件)」は依然高い水準であるものの、前月より減少しています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(22年11月337件→23年11月363件)はやや増加、ネガティブな回答(22年11月913件→23年11月867件)は減少となりました。具体的にポジティブな回答では、「(旅行など)出費の予定・欲しいものがある(22年11月150件→23年11月170件)」がやや増加した程度で、他に目立って増減したものはありません。ネガティブな回答では、「物価高・値上がり・円安(22年11月199件→23年11月143件)」が、物価高への懸念が急拡大した前年からは減少しています。年末に向けての節約意識が高まり、物価高への懸念も拭いていませんが、11月らしい旅行や秋・冬物の服への意欲は感じられ、消費意欲は緩やかに高まりそうです。

Point2 消費意向は、外出関連や食など、秋らしいカテゴリーで前月比・前年比増

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は29.4%で、前月比では+3.7ptと上昇、前年比では+1.1ptとやや上昇し、過去5年同月の最高値となりました。

16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「外食」「ファッション」「旅行」「食品」などの6カテゴリーが、前年比では「外食」「書籍・エンタメ」「レジャー」「食品」などの6カテゴリーが20件以上増加しました。また、前月比・前年比ともに、20件以上減少したカテゴリーはありません。

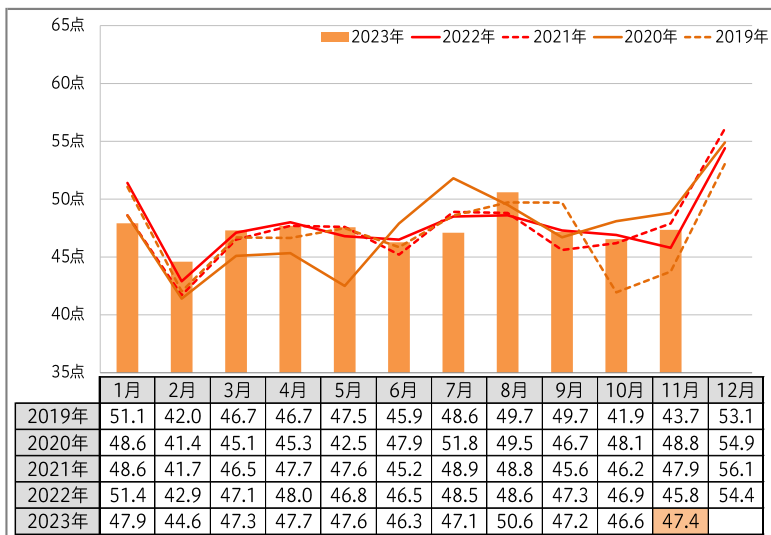
前月、前年と比べて、「外食」「ファッション」「旅行」「書籍・エンタメ」など、秋らしいカテゴリーを中心に、消費意向が高まりそうです。

消費意欲指数

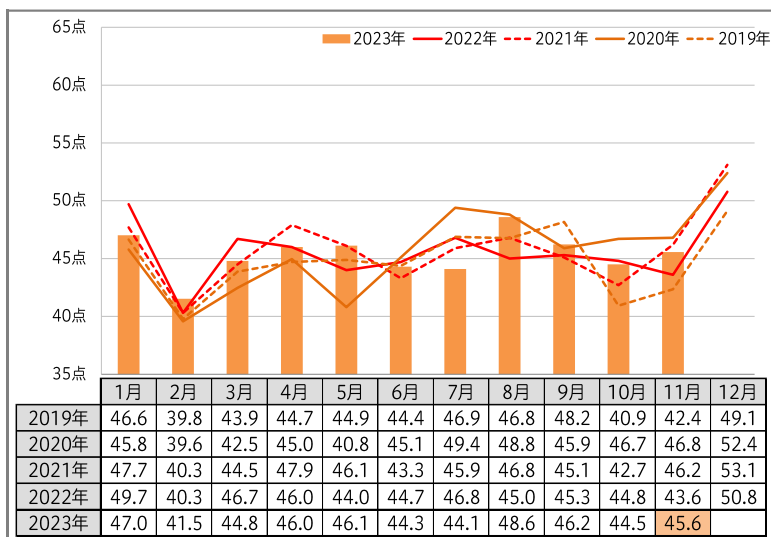
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

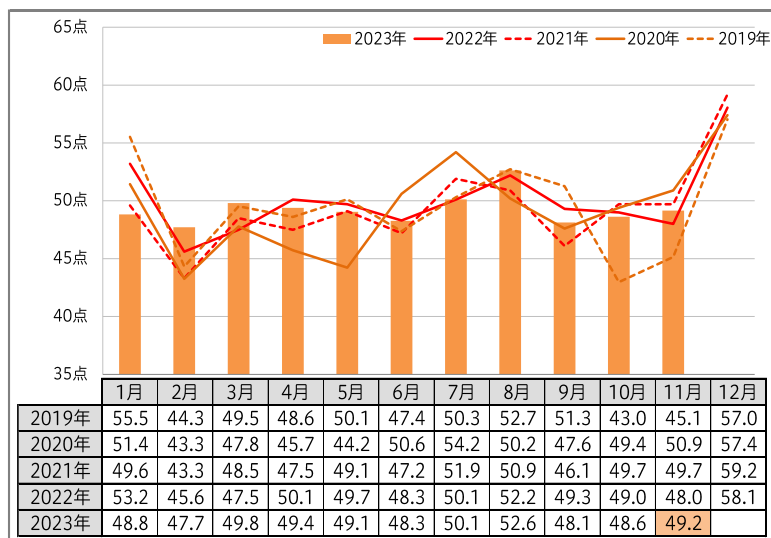
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

(pt)

	(点)						23年11月比較	
	23年6月	23年7月	23年8月	23年9月	23年10月	23年11月	前月比	前年比
全体	46.3	47.1	50.6	47.2	46.6	47.4	+0.8	+1.6
男性	44.3	44.1	48.6	46.2	44.5	45.6	+1.1	+2.0
女性	48.3	50.1	52.6	48.1	48.6	49.2	+0.5	+1.1
20代	49.5	50.8	55.0	47.7	49.0	51.0	+2.0	+1.3
30代	45.6	48.9	51.6	49.8	50.2	49.1	-1.1	+1.9
40代	46.5	47.4	49.2	46.3	44.8	45.7	+0.9	+1.4
50代	43.3	43.3	47.3	45.6	42.7	45.6	+2.9	+1.3
60代	47.6	46.3	51.7	47.1	47.8	46.4	-1.4	+2.3

+3pt以上の増加

-3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【(旅行など)出費予定・欲しいものがある】>

- ・気候がほど良く、旅行したいから(70点・男性27歳・三重県)
- ・仕事の繁忙期なので旅行でリフレッシュしたい(80点・男性33歳・愛知県)
- ・欲しい物がたくさんあるから(100点・男性40歳・愛知県)
- ・新しいスマートフォンを買いたい気分が高まっている(80点・男性55歳・神奈川県)
- ・コンサート、旅行などスケジュールがあるから(100点・男性66歳・埼玉県)
- ・11月に旅行に行く予定があるので、旅行先でショッピングをしたくなると思う。また、季節が寒くなって冬物の服が欲しくなると思う(80点・女性24歳・東京都)
- ・ブランド品を欲しくなったから(85点・女性37歳・愛知県)
- ・ボーナス払いで買いたい物がいくつかあるから(90点・女性42歳・愛知県)
- ・11月はクリスマス前の月でもあり季節的にも旅行に行く予定もあるので準備のために買いたい物があるため(90点・女性52歳・兵庫県)
- ・コロナ以降初めての帰省以外で宿泊を伴う国内旅行をする(100点・女性60歳・東京都)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【物価高・値上げ・円安】>

- ・物価や税金がどんどん高くなるが給料は増えないため(40点・男性28歳・奈良県)
- ・今月物価がまた上がるようで、給料は全く変わらないので、より節制しないといけない(20点・男性35歳・東京都)
- ・長期間続く値上げとそれに賃金が追いついていないことから消費意欲が低下し続けていること(30点・男性48歳・大阪府)
- ・物価が高騰し、生活に不安(10点・男性51歳・千葉県)
- ・先が見通せない、10月から電気代が上がり苦しくなる(10点・男性61歳・三重県)
- ・価格が高いため意欲は上げたくない(20点・女性26歳・埼玉県)
- ・インフレが進んでいて、買うものは二回くらい検討してどうしても欲しい時に買いたい(40点・女性30歳・神奈川県)
- ・買いたいけど最近何もかも値上げで買いたい気持ちにならない。給料も上がらないのに支払いばかりで買う気になれません(30点・女性48歳・大阪府)
- ・物価高が止まらないし、この先2-3年の間に増税や公的保険料の値上げなどの負担増がたくさん予定されているなかで、老後の資金がとても不安だからです。11月に限らず、この先ずっと必要不可欠な物以外については控えようと思っています(30点・女性59歳・愛知県)
- ・毎月毎月商品の値上げで、購入意欲は後退の一途(30点・女性66歳・愛知県)

()内点数:消費意欲指数

補足資料③

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2023年11月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	29.4	+3.7	+1.1
男性	26.0	+2.3	+2.1
女性	32.8	+5.1	+0.1

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(441人)

順位	カテゴリー	11月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	229	+36	+7
2	外食	220	+46	+42
3	食品	211	+29	+27
4	旅行	201	+31	+3
5	飲料	146	+15	+21
6	書籍・エンタメ	135	+19	+42
7	レジャー	124	+23	+28
8	化粧品	118	+14	+10
9	理美容	114	+7	+2
10	日用品	113	+24	+20
11	家電・AV	78	+15	-12
12	装飾品	60	+5	±0
13	スマートフォン・携帯電話	59	-1	+9
14	インテリア用品	58	-1	+7
15	車・バイク	54	+17	+18
16	パソコン・タブレット・周辺機器	49	+14	+2

参考:男性(196人)

順位	カテゴリー	11月(人数)	前月比	前年比
1	外食	95	+24	+24
2	旅行	89	+7	+4
3	食品	87	+9	+17
4	ファッション	86	+13	+19
5	書籍・エンタメ	76	+18	+25
6	飲料	68	+5	+11
7	レジャー	57	+14	+8
8	家電・AV	56	+18	+4
9	日用品	47	+22	+15
10	スマートフォン・携帯電話	43	+9	+14
10	車・バイク	43	+17	+11
12	パソコン・タブレット・周辺機器	41	+19	+11
13	理美容	36	+14	+11
14	装飾品	25	+4	+1
15	インテリア用品	23	+7	+3
16	化粧品	22	+8	+5

参考:女性(245人)

順位	カテゴリー	11月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	143	+23	-12
2	外食	125	+22	+18
3	食品	124	+20	+10
4	旅行	112	+24	-1
5	化粧品	96	+6	+5
6	飲料	78	+10	+10
6	理美容	78	-7	-9
8	レジャー	67	+9	+20
9	日用品	66	+2	+5
10	書籍・エンタメ	59	+1	+17
11	装飾品	35	+1	-1
11	インテリア用品	35	-8	+4
13	家電・AV	22	-3	-16
14	スマートフォン・携帯電話	16	-10	-5
15	車・バイク	11	±0	+7
16	パソコン・タブレット・周辺機器	8	-5	-9

<全体にのみ下記基準で色付け>

■:前月比/前年比で20人以上増加

■:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(11月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(11月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	129	143	176	178	128	754
女性	127	137	174	176	132	746
合計	256	280	350	354	260	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2023年10月2日(月)～5日(木) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(加藤・近藤) 03-6447-2992 seikatsusoken.info@hakuholdo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(山田) 03-6441-6161 koho.mail@hakuholdo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2023-11/>)からダウンロードしていただけます。